

アイフル 株式会社

証券コード 8515

アイフル通信

第39期 第2四半期報告
2015.4.1 ▶ 2015.9.30

Vol.39
December 2015

みんなに
オープン。



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、
厚く御礼申し上げます。

2016年3月期第2四半期の業績概況について
ご報告申し上げます。

♥ 2016年3月期第2四半期の業績について

2016年3月期第2四半期におけるアイフルグループの営業収益は前年同期比2億円増の430億円となり、10期ぶりの増収となりました。収益源であるローン事業につきましては、テレビやWEBを中心とした効果的な広告宣伝に加え、無人店舗の積極的な展開等により、営業債権ベースでの営業貸付金残高が前期末比3%増、無担保ローン残高が前期末比6%増と、引き続き好調に推移しております。

なお、営業貸付金利息収入においては、流動化による調達のために貸付金の一部をオフバランスとしていることから、217億円（前年同期比4%減）となりましたが、信用保証収益が63億円（同23%増）、包括信用購入あっせん収益が70億円（同7%増）となっております。

営業費用につきましては、384億円（前年同期比4%増）となりました。主な要因としては、金融費用が36億円（同18%減）となった一方で、広告宣伝にかかる費用が56億円（同31%増）となり、貸倒関連費用においては、営業貸付金残高の増加を踏まえ79億円（同10%増）となったことによります。

以上の結果、営業利益は46億円（前年同期比22%減）となり、経常利益は47億円、親会社株主に帰属する当期純利益は48億円となりました。

♥ 2016年3月期の計画について

2016年3月期の連結業績予想におきましては、引き続き利息返還請求の先行きが不透明ではあるものの、新規成約件数の増加などにより、営業貸付金残高も好調に推移していることから、営業収益は14億円増の877億円を見込んでおります。

一方、営業費用におきましては、上期と同様に広告宣伝にかかる

費用の投下を予定していることに加え、足元の新規成約件数や将来の営業貸付金残高の増加を踏まえ、貸倒引当金を保守的に見積もり繰入する予定であり、809億円となる見込みです。

この結果、営業利益68億円、経常利益70億円、親会社株主に帰属する当期純利益71億円を見込んでおります。

♥ 足元の経営状況について

当第2四半期連結結果計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な経済政策などを背景に回復基調にあるものの、新興国経済、とりわけ中国経済の減速傾向が鮮明となるなど、先行きは不透明な状況となっております。

消費者金融業界におきましては、大手各社の積極的な広告展開などにより新規成約件数は引き続き好調に推移しており、また、営業貸付金残高においても同様であり着実に回復しております。

一方、業界最大の事業リスクである利息返還請求については、ピーク時からは着実に減少しているものの、足元ではほぼ横ばいで推移しており、未だ不透明感が続いております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、最大の経営課題である利息返還請求へ対応しつつ、今後の収益基盤の強化のため、新規成約件数や営業貸付金残高の増加に努めるなど、グループ全体で営業アセットの拡大に取り組んでおります。

また、平成26年7月より継続していただいております金融支援に係る債務527億円については、金融機関からの新たな借入れにより平成27年8月25日付で完済し、金融支援が終了しております。

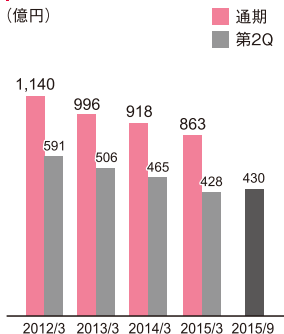
今後におきましても、経営の最重要課題である利息返還請求へ対応しつつ、新規成約件数並びに営業貸付金残高の拡大によりトプラインの増加を図り、早期に実力黒字化を目指し、すべてのステークホルダーの皆様のご支援・ご期待にお応えできるよう、全力を尽くしてまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

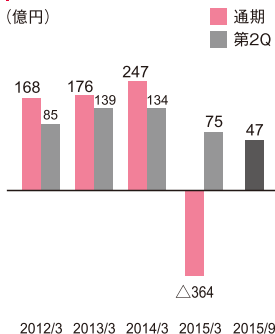
代表取締役社長
社長執行役員



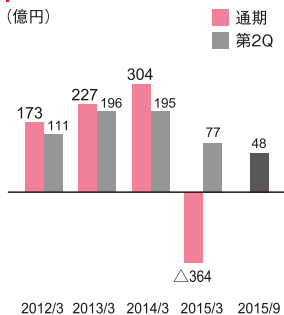
営業収益



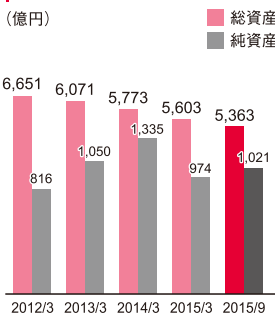
経常利益(損失)



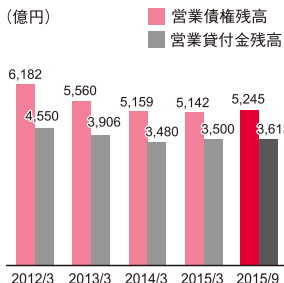
当期純利益(損失)



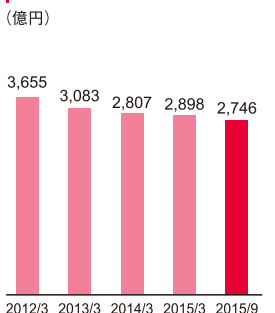
総資産・純資産



営業債権残高・営業貸付金残高 (営業債権ベース)



有利子負債残高



有利子負債残高は、オフバランスとなった流動化債権を含んでいます。

ローン事業

グループの中核事業であるローン事業につきましては、お客様の資金ニーズに迅速に対応する商品の開発・販売に努め、新規成約件数や既存のお客様への貸付量が増加したこと等により、営業債権ベースでの連結営業貸付金残高は3,613億円(前期末比3%増)と着実に回復しております。(債権の流動化によりオフバランスとなった営業貸付金618億円(うち無担保ローンは361億円)が含まれております。)

<無担保ローン事業>

無担保ローン事業につきましては、テレビやWEBを中心とした効果的な広告宣伝に加え、無人店舗の積極的な展開により、新規申込件数が199千件(前年同月比22%増)、新規成約件数が91千件(同23%増)となりました。

その結果、当第2四半期末における連結での口座数は80万2千件(前期末比3%増)、営業債権ベースでの残高では2,895億円(同6%増)となり、こちらも順調に回復しております。

信用保証事業

信用保証事業につきましては、個人及び事業者の与信ノウハウや独立系の強みである「柔軟性とスピード」を活かし、各金融機関のニーズに応じた与信の提供や新商品の提案を積極的に行い、保証残高の拡大に努めております。当第2四半期末における営業債権ベースでの支払承諾見返残高は735億円(同2%減)となりました。

クレジットカード事業

クレジットカード会社であるライフカードの包括信用購入あっせん事業につきましては、アフィリエイト広告の積極展開などにより新規入会申込の拡大に取り組むとともに、利用限度額増額を推進するなど、入会や利用促進に向けて取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間におけるカードの新規発行枚数は22万枚(前年同期比9%増)、会員数は614万人(前期末比2%増)、取扱高は3,014億円(前年同期比11.8%増)となりました。また、当第2四半期連結会計期間末における包括信用購入あっせん事業に係る割賦売掛金残高は824億円(前期末比0.1%減)となりました。(債権の流動化によりオフバランスとなった割賦売掛金7億円が含まれております。)

(単位:百万円)

	前期末 (2015年3月31日現在)	当第2四半期末 (2015年9月30日現在)
【資産の部】		
流動資産	509,377	502,769
現金及び預金	52,590	33,200
① 営業貸付金	287,650	299,427
割賦売掛金	84,332	83,093
営業投資有価証券	688	540
② 支払承諾見返	111,472	111,255
買取債権	2,190	2,821
その他	19,220	17,428
投資損失引当金	△ 9	△ 3
③ 貸倒引当金	△ 48,757	△ 44,993
固定資産	50,946	33,576
有形固定資産	17,678	17,760
無形固定資産	2,575	3,075
投資その他の資産	30,692	12,741
資産合計	560,323	536,346

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

① 営業貸付金

流動化による調達のために営業貸付金の一部をオフバランスとしておりますが、新規成約件数の増加などにより、会計ベースの営業貸付金残高は前期末比117億円増(前期末比4%増)の2,994億円となりました。

② 支払承諾見返残高

各金融機関のニーズにあった与信の提供や新商品の提案を積極的に行っており、保証残高の拡大に努めております。また、オフバランスとした営業貸付金(流動化債権)に対する保証を行っていることから、会計ベースの支払承諾見返残高は前期末比2億円減(同0.2%減)の1,112億円となりました。

③ 貸倒引当金

貸倒引当金は、当第2四半期において79億円の繰入れを行った一方、貸倒損失の発生分114億円(うち、利息返還請求にかかる債権放棄は25億円)を引当金から取り崩しております。その結果、前期末比37億円減(同8%減)の449億円となりました。

なお、利息返還請求にかかる債権放棄の引当金は、前期末比25億円減(同15%減)の147億円となり、利息返還請求以外の引当金は、前期末比11億円減(同4%減)の302億円となりました。

(単位:百万円)

	前期末 (2015年3月31日現在)	当第2四半期末 (2015年9月30日現在)
【負債の部】		
流動負債	222,869	238,677
支払手形及び買掛金	10,158	11,081
支払承諾	111,472	111,255
短期借入金	51,460	71,170
1年内償還予定の社債	25,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	7,713	14,406
④ その他	17,065	20,764
固定負債	239,978	195,559
社債	28,800	31,400
長期借入金	113,982	83,450
⑤ 利息返還損失引当金	93,405	76,852
その他	3,791	3,856
負債合計	462,848	434,237
【純資産の部】		
株主資本	96,608	101,473
資本金	143,401	143,410
資本剰余金	164,469	13,909
利益剰余金	△ 208,152	△ 52,734
自己株式	△ 3,110	△ 3,110
その他の包括利益累計額合計	128	△ 148
新株予約権	738	784
⑥ 純資産合計	97,475	102,109
負債・純資産合計	560,323	536,346

④ 有利子負債

有利子負債は、社債の償還及び一部借入金の返済等より、前期末比165億円減(同7%減)の2,104億円となりました。

⑤ 利息返還損失引当金

利息返還損失引当金は、当第2四半期において、繰入れを行わず、利息返還の発生分全額を引当金から取り崩したため、利息返還損失引当金残高は、前期末比165億円減(同18%減)の768億円となりました。

なお、利息返還請求にかかる債権放棄の引当金147億円と合わせて、利息返還損失関連の引当金総額は、前期末比191億円減(同17%減)の916億円となりました。

⑥ 純資産

純資産は、当第2四半期において48億円の親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことにより、前期末比46億円増(同5%増)の1,021億円となりました。

(単位:百万円)

	前第2四半期 累計期間 (2014年4月1日から 2014年9月30日まで)	当第2四半期 累計期間 (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)
⑦ 営業収益	42,884	43,093
営業貸付金利息	22,644	21,745
包括信用購入あっせん収益	6,581	7,044
個別信用購入あっせん収益	65	59
信用保証収益	5,141	6,301
その他の金融収益	10	4
その他の営業収益	8,440	7,937
営業費用	36,893	38,426
⑧ 金融費用	4,505	3,686
⑨ 貸倒関連費用	7,242	7,940
⑩ 利息返還関連費用	—	—
⑪ その他の営業費用	25,145	26,799
営業利益	5,991	4,667
⑫ 営業外収益	1,589	143
営業外費用	56	15
経常利益	7,523	4,795
⑬ 特別利益	645	—
特別損失	—	—
税金等調整前当期純利益	8,169	4,795
法人税、住民税及び事業税等	354	27
法人税等調整額	18	△ 82
⑭ 親会社株主に帰属する当期純利益	7,796	4,849

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

⑦ 営業収益

営業収益は、前年同期比2億円増の430億円となりました。営業貸付金利息収入は流動化による調達のために貸付金の一部をオフバランスとしたことから、前年同期比9億円減(同4%減)の217億円となった一方、オフバランスとした債権を保証していることから、信用保証収益は前年同期比11億円増(同23%増)の63億円となりました。また、クレジットカード事業における包括信用購入あっせん収益は、取扱高の増加により前年同期比4億円増(同7%増)の70億円となりました。

⑧ 金融費用

金融費用は、前期において、ADR終結に伴う一時的な金融費用が発生していたため、当第2四半期においては前年同期比8億円減(同18%減)の36億円となりました。

⑨ 貸倒関連費用

貸倒関連費用は、営業貸付金残高の増加に伴い貸倒引当金の繰入れを行った結果、前年同期比7億円増(同10%増)の79億円となりました。

⑩ 利息返還関連費用

当第2四半期におきましては、利息返還損失引当金の繰入れを行わず、利息返還の発生分全額を引当金より取り崩しております。

⑪ その他の営業費用

その他の営業費用は前年同期比16億円増(同7%増)の267億円となりました。テレビやWEBを中心とした積極的な広告宣伝を行ったことにより、広告宣伝費が前年同期比1億円増(同4%増)の18億円、販売促進費が前年同期比12億円増(同49%増)の38億円となり、広告宣伝にかかる費用が合計で13億円増となっております。

⑫ 営業外収益

営業外収益は、前年同期にライフカードにおいて為替差益14億円等を計上したものの、当第2四半期においては1億円に留まり、14億円の減少(同91%減)となりました。

⑬ 特別利益

特別利益は、前年同期において債権買収益3億円、有価証券売却益3億円を計上したものの、当第2四半期においては特別利益を計上していないことから6億円の減少となりました。

⑭ 親会社株主に帰属する当期純利益

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は48億円(同38%減少)となりました。

※「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成25年9月13日)に掲げられた定め等を前第1四半期連結会計期間から適用し、当期純利益の表示の変更を行っております。



(単位:百万円)

	前第2四半期 累計期間 (2014年4月1日から 2014年9月30日まで)	当第2四半期 累計期間 (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)
⑮ 営業活動による キャッシュ・フロー	22,244	△ 910
⑯ 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 630	△ 1,917
⑰ 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 39,279	△ 16,578
現金及び現金同等物に係る 換算差額	51	16
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△ 17,613	△ 19,389
現金及び現金同等物の 期首残高	66,876	52,586
現金及び現金同等物の 期末残高	49,263	33,196

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

⑮ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果使用した資金は9億円(前年同期は222億円の回収)となりました。これは主に、営業貸付金の増加による資金の減少、利息返還損失引当金の減少による資金の減少などによるものであります。

⑯ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は19億円(前年同期比204%増)となりました。これは主に、有形及び無形固定資産、投資有価証券の取得による支出などによるものであります。

⑰ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は165億円(前年同期比58%減)となりました。これは主に、社債の償還及び借入金の返済による支出によるものであります。



(2015年9月30日現在)

会社概要

商号	アイフル株式会社(AIFUL CORPORATION)
本社所在地	京都市下京区烏丸通五条上る高砂町381-1
創業	1967年(昭和42年)4月
設立	1978年(昭和53年)2月
資本金	1,434億10百万円
代表者	代表取締役社長 福田 吉孝
社員数	1,371名(連結)
店舗数	869店(有人26・無人843)
ホームページ	http://aiful.jp

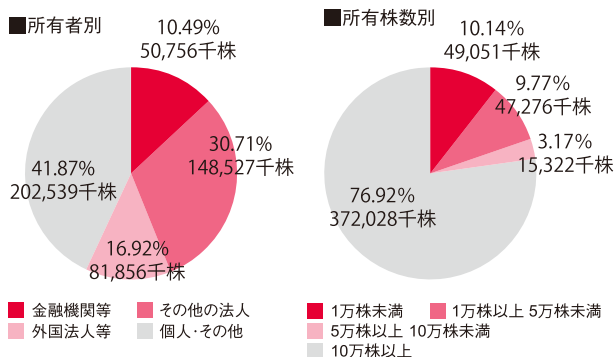
株式構成

発行可能株式総数	1,136,280,000株
発行済株式総数	483,679,536株
(内、自己株式)	916,916株
株主数	40,070名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社AMG(福田吉孝一族の資産管理会社)	94,814	19.60
福田 光秀	62,155	12.85
株式会社丸九(福田吉孝一族の資産管理会社)	24,543	5.07
DEUTSCHE BANK AG LONDON-PB NON-TREATY CLIENTS 613	15,269	3.16
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	10,139	2.10
HSBC-FUND SERVICES CLIENTS A/C 500 HKMPF 10PCT POOL	8,569	1.77
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,462	1.75
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	6,038	1.25

株式分布図



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、 あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒183-8701 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031
インターネットホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
単元株式数	100株
公告方法	電子公告
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
銘柄コード	8515

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

アイフルグループのホームページでは、会社情報、サービス内容、IR情報など最新の情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



アイフルIRウェブサイト

<http://www.ir-aiful.com/>

アイフル株式会社

<http://www.aiful.co.jp/>

ライフカード株式会社

●クレジットカード・法人カード
<http://www.lifecard.co.jp/>

●プリペイドカード Vプリカ

<http://vpc.lifecard.co.jp/>